

2025年5月27日

各位

会社名 株式会社テラプローブ
代表者 代表執行役社長 横山 毅
(コード番号：6627 東証スタンダード)
問合せ先 執行役CFO 中川 雅幸
(TEL 045-476-5711)

温室効果ガス排出量削減目標のSBT認定取得に関するお知らせ

当社グループ^{※1}は、国際的な気候変動イニシアチブ「SBTi (Science Based Targets initiative) ^{※2}」より、「NEAR-TERM SCIENCE-BASED TARGETS (科学的根拠に基づく短期目標)」の認定を取得しましたので、お知らせいたします。本認定は、当社グループが定めた2030年度に向けた温室効果ガス (Greenhouse Gas、以下「GHG」といいます。) 排出量削減目標が、パリ協定が求める「1.5°C目標」水準に科学的に整合していることを示すものです。



SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

■当社グループのGHG排出量削減目標

区分		目標
Scope1	事業者自らによる直接排出	2030年度までに、GHG排出量を2022年度比で42%削減
Scope2	他社から供給された電気、熱などの使用に伴う間接排出	
Scope3	Scope1、Scope2以外の間接排出	2030年度までに、GHG排出量を2022年度比で25%削減

当社グループの主たる事業である半導体テストは、生産設備を稼働させるために多くの電力を消費することから、低炭素生産設備 (省電力、高効率、省スペース) の調達や稼働効率化、省エネルギー施策の推進に、継続的に取り組んでおります。今後も、気候変動への対応を経営課題の一つと位置付け、持続可能な社会への貢献と企業責任の遂行に努めてまいります。

- ※1 当社及び当社連結子会社TeraPower Technology Inc.
- ※2 世界自然保護基金（WWF）、CDP、国連グローバル・コンパクト、世界資源研究所（WRI）が共同で運営する国際的なイニシアチブ。企業に対し、科学的根拠に基づいたGHG排出量削減目標を設定することを支援・認定する機関。

以 上